2021　年度　　　授業概要

科目名		身体障害評価学実習Ⅱ	授業の種類	実習	講師名			
授業回数	23回	時間数	45時間　（1単位）	配当学年・時期	作業療法士科2年	後期	必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

身体障害分野における作業療法評価の目的や技法を習得する。

〔授業全体の内容の概要〕

作業療法で用いられる表亜kや検査測定手技を学ぶ。

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

①一般的な評価の流れを理解し説明が出来るようになる。
②検査・測定に必要な知識を理解し、実施できるようになる。
③評価結果を統合解釈できるようになる。

回数	講義内容
1	筋緊張・反射・BRS・協調性検査について①
2	筋緊張・反射・BRS・協調性検査について②
3	筋緊張・反射・BRS・協調性検査について③
4	脳神経検査の実際①
5	脳神経検査の実際②
6	脳神経検査の実際③
7	運動器疾患の評価（ロコモティブシンドローム）の実際①
8	運動器疾患の評価（ロコモティブシンドローム）の実際②
9	運動器疾患の評価（ロコモティブシンドローム）の実際③
10	運動器疾患の評価（介護予防）の実際①
11	運動器疾患の評価（介護予防）の実際②
12	観察・記録①
13	観察・記録②
14	観察・記録③
15	観察・記録④
16	脳神経検査①
17	脳神経検査②
18	脳神経検査③
19	脳神経検査④
20	歩行分析①
21	歩行分析②
22	歩行分析③
23	歩行分析④
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

作業療法評価学で予習、実技の練習

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
作業療法評価学	能登真一 他	医学書院
ベッドサイドの神経の診かた	田崎義昭 他	南山堂

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

筆記試験